

# 一般質問通告書

佐野市議会議長 様

受付	番号	12
	令和	2年 2月19日
	午前・午後	1時38分

議会名	令和 2 年 第 1 回 佐野市議会定例会	
発言者	議席番号 7 番 小 倉 健 一	
答弁を求める者 (選択してください)	<input type="checkbox"/> 市長 ・ <input type="checkbox"/> 副市長 ・ <input type="checkbox"/> 教育長 ・ <input type="checkbox"/> 担当部局長	
一般質問時に使用する資料の有無 (選択してください)	<input checked="" type="checkbox"/> あり (資料提示 ・ 資料配付 ・ <input type="checkbox"/> モニター使用 ) <input type="checkbox"/> なし	
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)	小項目 (具体的な質問内容)	
1. 災害対応について (1) 二次災害への対応について	①各地区の聴取の中で二次災害への対応についてどのような要望が挙げられているのでしょうか。聴取の状況、内容を伺います。 ②台風第19号の被災による危険宅地の判定方法、手順について伺います。 ③判定対象件数と危険宅地、要注意宅地、調査済み宅地の件数を伺います。 ④③のうち現在も復旧困難で居住場所を移されている世帯数を伺います。 ⑤1月下旬にも強風と大雨。未然防止策や状況の確認をどのように実施されているのでしょうか。 ⑥栃木市の崩土等除去・敷地復旧補助金は個々の回復に寄り添う補助制度となっています。同様の事業等、早急な取り組みが必要と考えますが見解を伺います。	
(2) 居住継続困難者支援について	①発災より転居を余儀なくされた被災者への支援状況 (市営住宅の提供、生活者ニーズ対応) を確認します。 ②住家ではなく敷地の状況により長期避難を余儀なくされている方は、固定資産税、都市計画税については住めない状況下で課税となるため、精神的にも経済的にも二重三重の負担となります。減免の対象とすべきと思いますが見解を伺います。	

<p>(3) 地域防災力向上について</p>	<p>①市の復旧・復興ロードマップには地域防災計画について随時見直し・運用とありますが、各地区毎の防災計画についての把握状況を伺います。</p> <p>②実際の活動へ導くよう各町会や自主防災組織の防災力向上のための支援に対して見解を伺います。</p> <p>③各地区において防災士の活躍が期待されます。今回の災害を踏まえた防災士の役割について見解を伺います。</p>
<p>2. 小中一貫校整備計画による環境の変化について</p>	<p>①あそ野学園義務教育学校の開校に伴い、統合対象校閉校後の跡地利用の方向性、地域意見聴取の状況を伺います。</p> <p>②閉校後の学校施設について災害発生時には指定避難所利用としてどのように機能、運営されるのでしょうか。</p>
<p>(1) 田沼西地区閉校後の跡地利用について</p>	<p>①来年度より一新となる地区各々の児童生徒の通学路、バス停から自宅までの安全確保状況を確認します。</p> <p>②通学部会での検討から全市的災害の状況を経て通学路改善や考慮された点を伺います。</p>
<p>(2) あそ野学園義務教育学校の通学路について</p>	<p>①全市小中一貫校の計画は今後も起きかねない災害対応のための財源確保に影響されます。整備費用圧縮のため計画の見直しの見解を伺います。</p>
<p>(3) 今後の学校適正配置計画の見直しについて</p>	<p>①デマンド交通を先行している野上線の利用状況について伺います。</p> <p>②デマンド路線各地区で説明会が開催となりましたが、参加状況、多かったご意見ご質問を伺います。</p> <p>③登録、乗降方法など市民へ分かりやすく周知徹底されるべきと考えます。お考えを伺います。</p> <p>④市民の移動手段として地域の活力維持、市民の健康をも担うものと考えますが期待される効果、目標利用者数を伺います。</p>
<p>3. デマンド交通（バス）事業について</p>	